

【教育機関向け】

新型コロナウイルスの影響による TOEFL iBT®テスト実施中止に伴う 中国本土在住受験者向け「TOEFL ITP® Plus for China」開始のお知らせ

2020年5月19日

平素よりグローバルスタンダードの TOEFL®テストに関して格別のご厚情を賜り御礼申し上げます。

TOEFL iBT®テスト開発・運営を行う米国非営利教育団体 Educational Testing Service (ETS) は、新型コロナウイルス (COVID-19) の影響により、数か月にわたり中国本土で TOEFL iBT テストの実施が中止されている状況を踏まえ、この度、中国本土在住の受験者向けに「TOEFL ITP® Plus for China」を開始しましたのでお知らせいたします。

TOEFL ITP Plus for China は、TOEFL iBT テストと同様にアカデミック英語の研究に裏付けされた妥当性、信頼性、スコアの正確性が担保された団体向けペーパー版 TOEFL テスト「TOEFL ITP® テスト」* (Level 1) と高等教育用第三者インタビューのプロバイダーである [Vericant®](#) が提供する Video Speaking Interview を組み合わせた形式で実施されます。

TOEFL ITP テストのスコアおよびスコアに換算されない Speaking Interview のデータを通して、TOEFL iBT テスト実施が中止されている現況におきましても、中国本土在住の受験者の英語運用能力を確認することが可能となります。

同テストは、5月15日より申込が開始され (初回テストは5月30日予定)、中国本土において通常の TOEFL iBT テストが再開されるまで実施される予定です。

つきましては通常の TOEFL iBT テストが再開されるまでの間、ぜひ中国からの留学生選考に「TOEFL ITP® Plus for China」をお役立ていただけますと幸いに存じます。詳細は下記 ETS Web サイトをご高覧くださいませようよろしくお願い申し上げます。

「TOEFL ITP® Plus for China」に関する詳細

<https://www.ets.org/s/cv/toefl/institutions/itp-plus-china/>

本件に関する ETS プレスリリース

<https://news.ets.org/press-releases/new-ets-introduces-toefl-itp-plus-for-china-to-demonstrate-english-language-proficiency-for-admissions/>

* TOEFL ITP®テストは、TOEFL®アセスメントファミリー (TOEFL® Family of Assessments) の1つです。Reading、Listening、Structure/Written expression の3スキルの測定を通じて、世界の教育機関等でプレースメント、モニタリング、評価などに使用されている妥当性、信頼性のあるペーパー版アカデミック英語の評価テストです。50年以上にわたる研究に裏付けされた同テストは、世界50か国、2,500以上の機関で活用されています。(https://www.ets.org/toefl_itp/ or <https://www.cieej.or.jp/toefl/itp/>)

一般社団法人 CIEE 国際教育交換協議会
TOEFL 事業部

ETS, the ETS logo, TOEFL TOEFL iBT and TOEFL ITP are registered trademarks of Educational Testing Service (ETS) used by CIEE Japan pursuant to license.